

LESSON

4

EVACUATION CENTER
～避難所～

目的

- ・外国人の視点で、避難所での便利と不便を理解する。
- ・具体的な表現を知り、外国人のニーズに応えられるようにする。

Words and Phrases

<input type="checkbox"/>	救援物資	Emergency supplies
<input type="checkbox"/>	寄付	Donation
<input type="checkbox"/>	懐中電灯	Flash light (US), torch (UK)
<input type="checkbox"/>	衛生用品	Sanitary items
<input type="checkbox"/>	炊き出し	Hot meals, soup kitchen, etc.
<input type="checkbox"/>	給水	Water supply
<input type="checkbox"/>	安否確認	Safety check, safety confirmation, etc.
<input type="checkbox"/>	自衛隊	Self Defense Force (SDF)
<input type="checkbox"/>	仮設風呂	Temporary bath house
<input type="checkbox"/>	食事に制限がある人	People with special dietary needs
<input type="checkbox"/>	公衆電話	Public phone, pay phone
<input type="checkbox"/>	貴重品	Valuables

【宿題】 避難にかかわる次の語句を英語でどう説明しますか。

How would you explain these expressions related to evacuation in English?

避難所：

在宅避難：

自宅避難者：

車中避難：

避難所外避難者：

外国人の声

避難所での暮らしは、外国人にとって、多くの理由で困難の多いものとなります。言葉が理由のものもあれば、それ以外の理由のことも。

外国人の立場になって考え、いかに良き支援者となることができるかを考えてみましょう。『在住外国人の3.11』（岩手県国際交流協会）を読んでみます。

Article

P18. (日本語はP17) 「きまりごと」は、口頭および掲示板で伝えられる。日本語の読み書きができ、かつ家族と一緒にいたふたりは、避難所での生活に必要な情報を手に入れることができた。(中略)「はじめの数日間、研修生の中国人グループも身を寄せていました。日本語がよくわからないために『水は必要最低限の量を大切に使う』などのルールを知らずに行動して、周りの人に怒られたりしていました。

P31. そのまま長男が通う小学校に身を寄せ、2ヶ月半を過ごした。やんちゃ盛りの息子ふたりとの避難所暮らしは気を使うことも多く、嫌がらせを受けたときは「自分が中国人だから？」と、悲しい思いもした。

P33. 地震発生後、保育所や小学校から子どもたちを連れて帰り、そのまま自宅避難者となった。夫は県外で働いており、家にはいなかった。高台にある自宅は幸いにも無事だったが、電気と水道が断絶。給水車の巡回などの情報は地域の人からの口伝えで知った。避難所にはさまざまな情報が集まっていたが、自宅避難者のところへは届かない。物資も避難所に行かなければ受け取れず「自宅を流された人のことを思うともうえなかった」と振り返る。

word-of-mouth: 口頭、口伝え、口コミ

bulletin board: 掲示板

vital: 必要な、大事な

conserve water: 水を大切に使う

rambunctious: やんちゃな

annoy: イライラさせる

dismay: がっかりさせる

take refuge in: 避難する

water-dispensing truck: 給水車

hub: 拠点

supplies: 物資

temporary housing: 仮設住宅

excerpt: 引用

Share your thoughts

避難所での暮らしは、外国人にとって、多くの理由で困難の多いものとなります。言葉が理由のものもあれば、それ以外の理由のことも。

外国人の立場になって考え、いかに良き支援者となることができるかを考えてみましょう。

- ・ 一番印象に残った話を共有してください。
- ・ 同じことがあったら、あなたはどうしますか。
- ・ 避難所以外の場所に避難している人には、どのように情報を共有しますか。
- ・ 避難所を外国人避難者によってよりよい場所にするには、どうしたらいいですか。
- ・ 避難所で外国人が暮らしやすくするために、多言語サポーターは何ができますか。

練習してみよう - ロールプレイ!

避難所の多言語支援デスクにいるあなた。あなたの役目は、外国人避難者が日本人避難者と同等に情報を受け、支援を受けるようにすることです。

すること

1. 一方のグループ (A) はロールプレイをします。役は1) 外国人、2) 市職員、3) 通訳です。
2. もう一方のグループ (B) は避難所から出される情報を翻訳します。
3. 上記を交代し、何度か続けます。

A

<<役：外国人、市職員（日本語のみ）、通訳（サポーター）>>

カードを1枚ひいて、書かれている状況で練習します。

*例：

Foreigner: What does this place do? What kind of services do you provide? Can foreign people get help here too?

B

<<避難所出される情報を翻訳しよう。または伝えよう。>>

*例：

- ・災害ダイヤル171で安否確認ができます。
- ・感染症予防のため、手洗いうがいにご協力ください。